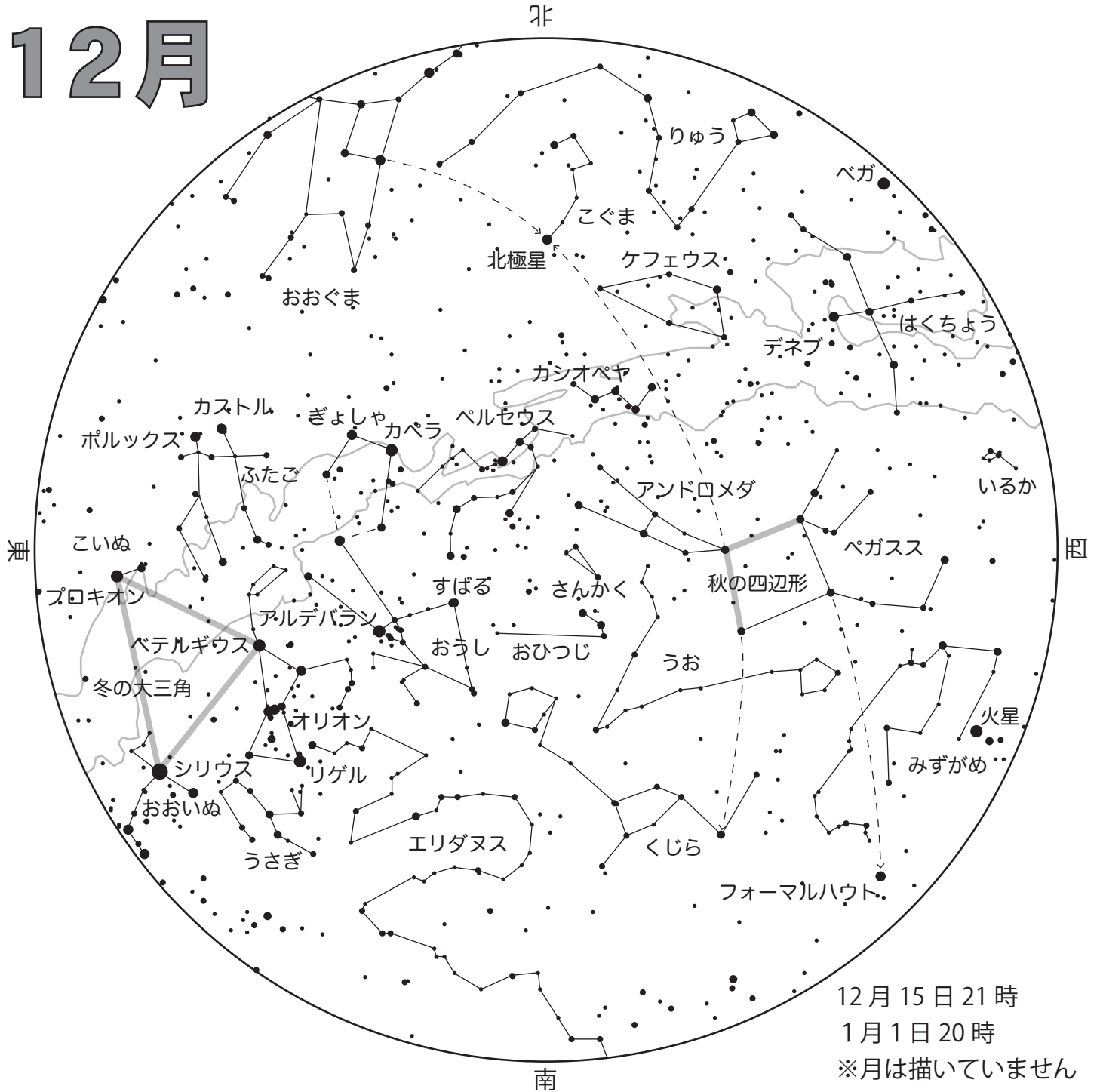


## 12月



12月15日 21時  
1月1日 20時  
※月は描いていません

### 惑星

日没後間もなく、夕焼けの南西の空に見えるのは金星（宵の明星）です。暗くなる頃には、南西の空に火星も見えています。火星は12月中旬から1月中旬にかけてみずがめ座を移動中です。

### 星座の星（西の空に秋の星、東の空に冬の星）

西の空に秋の星たちが見えます。秋の四辺形（ペガサス座の胴体）の西側の線を南へ伸ばすとみなみのうお座のフォーマルハウト、東側の線を北に伸ばすとカシオペヤ座を経て北極星が見つかります。カシオペヤ座と北極星の間に見える五角形はケフェウス座です。東側の線を南に伸ばすとくじら座の尻尾の星デネブ・カイトスが見つかります。秋の四辺形からは、アンドロメダ座を経てペルセウス座も見つかります。ペガサス座の南側にはみずがめ座とうお座もならんでいます。

東の空には冬の星座も揃いました。オリオン座とそのまわりを取り囲む、おうし座、ぎよしゃ座、ふたご座、こいぬ座、おおいぬ座にはそれぞれ1等星があります。年末年始はたっぷりと星空をお楽しみください。